

社協 だより

令和5年1月1日発行

第135号

社会福祉法人 潟上市社会福祉協議会

〒018-1502 秋田県潟上市飯田川下虻川字八ツ口70
TEL (018) 877-2677 (総務)



- 天王センター
TEL (018) 878-6538 FAX (018) 878-7127
- 昭和センター
TEL (018) 877-5017
- 飯田川センター
TEL (018) 877-2627 FAX (018) 854-8251
有線 3028
- ボランティアセンター
TEL (018) 854-8530



「群翔」

【伊藤甚昭氏（飯田川）提供】

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

潟上市社会福祉協議会は、コロナ禍の中にあっても「つながることをあきらめない」という思いで、感染防止策を講じながら、市民誰もが安心して暮らせる「人と人がつながる地域づくり」を推進します。

心配ごと、困りごとの相談は各センターまで!!



新春にあたって

稲羽のシロウサギ

〜誰もが支え合う地域の

構築をねがって〜



会長 石川 久悦

潟上市社会福祉協議会

令和五年(西暦2023)を迎えました。
今年の干支は癸卯ウサギです。

ウサギは、現存する日本最古の歴史書・古事記に登場する馴染み深い愛玩動物です。それだけに誰もがウサギにまつわる説話や諺を知っています。その一つが稲羽のシロウサギです。大國主神は、兄弟に苦しめられたシロウサギに救いの手をさしのべたのです。

ウサギ年にあやかっって一人ひとりが大國主神になって、地域に「新たな支え合い」を築いていくことをねがっています。

令和4年度 社会福祉功労受賞者

(敬称略並びに順不同)

在宅福祉功労

小玉悦子(天王)
原田司(天王)
鎌田重光(昭和)

地域福祉功労

飯塚下除雪ボランティア隊
昭和おはなしかい
石井和廣(飯田川)
進藤陽子(昭和)
小松恵美子(昭和)

社会福祉功労

◆退任民生児童委員
菅原耕治(昭和)
島山チサ子(昭和)
◆退任福祉員
小林孝夫(天王)

「ふくしの作文コンクール」受賞者

応募総数399編【最優秀賞2編、優秀賞23編】

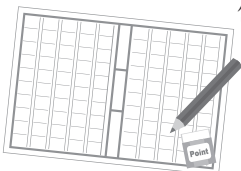
◆最優秀賞

◆小学生の部

弟はいつもがんばっている
追分小学校 5年
佐々木凛さん

◆中学生の部

相手の立場に立つ「思いやり」
天王南中学校 3年
伊藤優愛さん



◆優秀賞

◆小学生の部

天王小	5年	柏崎	心絆さん
天王小	5年	京谷	陽輝さん
天王小	4年	大野	真桜さん
東湖小	5年	川田	環さん
追分小	6年	工藤	一咲さん
追分小	6年	小林	寛武さん
追分小	5年	登藤	梨仁さん
追分小	4年	小島	莉音さん
追分小	4年	山崎	笑佳さん
大豊小	6年	富木	柚希さん
飯田川小	6年	鈴木	颯太さん
飯田川小	5年	二田	葵衣さん

◆中学生の部

天王中	2年	佐々木	真也子さん
天王中	2年	槇木	知優さん
天王南中	3年	伊藤	優杏さん
天王南中	2年	菊地	萌那さん
天王南中	1年	小松	柚那さん
羽城中	3年	青木	夢奈さん
羽城中	3年	伊藤	結菜さん
羽城中	3年	山須田	佳人さん
羽城中	2年	小玉	芽実さん
羽城中	1年	青木	鳳明さん
羽城中	1年	杉山	理依花さん

福祉に関する作文



「第十二回 ふくしの作文コンクール」には、潟上市内の小・中学校から合わせて三百九十九点の応募がありました。その中から、小学生の部の最優秀賞には、追分小学校五年の佐々木凛さん、中学生の部の最優秀賞には天王南中学校三年の伊藤優愛さんが選ばれました。お二人の作文を紹介します。

小学生の部 最優秀賞



追分小学校 5年
佐々木 凛

弟はいつも がんばっている

私に、待ちに待った弟ができました。でも、弟は一才になってもしゃべりませんでした。ふつふつしゃべり始めるころなのに。家族みんなで何でだろうと心配し、病院に行って聞いてみることにしました。すると、弟は知的障害と精神障害を持っていることがわかり

ました。この障害には、軽度、中度、重度などというレベルがあり、調査の結果、弟は中度でした。障害を持っていると、私と一緒に遊べないのかなと急にさみしくなりました。でも、訓練を続けていくと話せるようになると思い、早速訓練を始めることになりました。まだ一文字ずつですが、少し話せるようになってきました。最近はいきなり字を書くなど、びっくりすることも増えてきました。弟は、訓練を頑張っています。自分でも障害について調べてみました。知的障害は、理解に時間がかかったりじょうきょうに合わせるのが苦手だったりすると分かりました。また、精神障害は、相

手の気持ちを考えるのが苦手だったり心の不調によって生活しづらくなったりすると分かりました。障害について知ると、弟には周りの助けが必要なんだと強く思うようになりました。

だんだん一緒に遊べるようになってきました。鬼ごっこをしていると、弟が障害をもっていることをわすれることもあり、私はうれしくなります。弟の障害を知ったころには思いもしなかった、全くちがうひとときを過ごしているのがうれしいです。それは弟が

中学生の部 最優秀賞



天王南中学校 3年
伊藤 優愛

相手の立場に立つ 「思いやり」

私は、今年の一月に足の手術をした。手術後には、松葉杖や車い

さんばって訓練を続けてきたからだな、家族や周りの助けがあったからだなと思います。

世の中には障害を持つ人がたくさんいます。障害にかぎらず、高齢者など、周りの助けを必要としている人たちがたくさんいます。だから、私はそういう人たちを助けられる人になりたいです。弟は、今も訓練を続けてがんばっています。私は、すぐそばで、弟のがんばりをたくさんおうえんしていきたいです。

入で生活する期間もあった。それは短い期間だったが、今まで気づけなかった「身近な人の優しさ」に、気づくことができた。

私が松葉杖をつき始めたのは去年の十一月だった。足に違和感を感じ、念のため病院を受診してみると、だいぶ前から足を痛めていたことが分かった。そしてその日から、長い松葉杖生活が始まった。しかし、それは想像以上に大変だった。今までクラスメイトや

同学年の人が松葉杖をついていることは何度もあった。そのときは、心配になったり大変そうだなと思うことはあっても、積極的に手助けできたことがなかった。こんなにも松葉杖生活が大変だったことを知り、衝撃を受けた。

こうして手術までの約三ヶ月間、なんとか松葉杖で生活をした。しかし、手術後は松葉杖だけでなく、車イスも使って約二ヶ月間を過ごした。車イスは松葉杖よりも生活するのが大変で、不便も

多かった。そんな時、友達が車イスを押してくれたり、荷物を持ってくれたりと手をさしのべてくれた。私を見つけると、かけよって来て、私を手伝ってくれる人もいた。さらには、普段はあまり話さないクラスメイトも、扉を開けてくれたり、通り道にものがあったら私が通りやすいようによせてくれたりと、たくさんの人が私をサポートしてくれた。先生も朝は玄関まで迎えに来てくれ、私がくつの脱ぎ履きがしやすいように椅子も用意してくれた。「なぜみんなここまでしてくれるのだろうか。」

と私はふと思ったが、みんなの行動を思い出してみると、一つわかったことがあった。それは、「相手の立場に立つ」ということをみんながしてくれていたのだ。「こんなことが大変なのかな。」「こんな風にしたら動きやすいかな。」などと考えてくれていたのだと思う。私は、今まで気づくことのがなかった優しさや思いやりに気づくことができた。

このような状況にならなければおそらく、私は身近な人の優しさや思いやりに気がつくことができなかっただろう。わたしたちが暮らすこの社会には、体が不自由な人、車イスを利用している人などがたくさんいる。困っている人がいたら、誰かが自然に手をさしおべてくれる「誰にとっても住みよい社会」を私はつくっていきたいと思った。簡単なことではないかもしれないが、今回の体験を通してそう強く思った。そのためにもまずは私が率先し、「住みよい社会」をつくるために、相手の立場に立って考えて、積極的に行動していきたい。

ボランティアで除雪を 行っている個人・団体の方へ

潟上市内の各町内や自力では除雪できない高齢者や障がい者世帯の除雪を行っている除雪ボランティアの方で、ボランティア活動保険に未加入の方は下記連絡先までご連絡ください。

ボランティア活動保険料は、社協で負担いたします。

ボランティア活動保険とは？

ボランティア活動中の事故により怪我をされた場合や、他人

に怪我をさせたり他人の物を壊したことにより賠償責任が生じた場合、保険金をお支払いするものです。

その他、詳しい情報については
● 潟上市ボランティアセンター
潟上市飯田川下虻川字八ツ口70
TEL 018-854-8530
FAX 018-854-8251
担当：伊藤 圭介
までご連絡ください。



安全パトロールを実施します

事前訪問日程

- ▼ 天王地区 1月11日(水)から
- ▼ 昭和地区・飯田川地区 1月18日(水)から

2月6日から8日にかけて、一人暮らし・高齢者世帯等を対象とした「安全パトロール」を実施します。これは、警察、消防、電気工事協同組合、建築労働組合、建設技能組合の方々からご協力をいただきながら、ストープ・火災報知器・電気配線・建具等、住まいの安全点検を実施するものです。これに先駆けて、1月から対象の方へ、事前訪問にお伺いいたします。

教育支援資金貸付制度

秋田県社会福祉協議会では、教育支援資金の貸付制度を設けています。収入の少ない世帯のお子さんが進学される場合、就学に必要な経費や入学するための準備費用として貸し付ける公的資金制度です。対象となる方は、高等学校、高等専門学校、専修学校、短期大学、大学及びこれに準ずる学校に進学を希望する方です。返済は卒業後6か月据え置きで、無利子です。

教育支援資金申込みの注意事項

教育支援資金は、次のような制度が利用できない場合に申し込みができます。まずは下記のお他制度の申し込みをお願いします。申込時に、他制度の申請結果、または担当者の名刺等が必要になる場合があります。ご注意ください。

- ・金融機関のローン
- ・日本学生支援機構
- ・秋田県育英会
- ・母子父子寡婦福祉資金
- ・その他の奨学金

教育支援費

区分	貸付限度額	備考
高等学校	月35,000円	授業料、修学中の経費
高等専門学校	月60,000円	
短期大学	月60,000円	
大学	月65,000円	

就学支度費

区分	貸付限度額	備考
学校に入学するための支度費	500,000円以内	入学金、制服やカバン等の購入費用

日常生活用具を貸し出ししています

社協では、寄贈していただいた介護用ベッド、車いす、歩行器等を在宅で介護されている方や、身体に障がいのある方、病院や施設から一時帰宅される方に、無料で短期間（一か月程度）の貸し出しをしています。（※長期間利用される方は、介護保険等の制度をご利用ください。）

また、ご不用になった介護用のベッド等がありましたら、寄贈いただけますと、必要な方への貸し出しに活用されますので、ご連絡をお願いいたします。



お気軽にご連絡ください

広域の居場所「ぷらっと」開催しています！

12月に開催した「ぷらっと」では、例年ご好評をいただいている、クリスマスの飾りづくりを行いました。今年も色々な企画を用意してみなさんをお待ちしていますので、買い物ついでにぷらっとよってみてください！今回はかたりあんでの開催もありますよ。

次回の「ぷらっと」

- 開催日 クレタ 2月8日(水)
いとく追分店 2月16日(木)
かたりあん 2月22日(水)
- 時間 10時～11時30分(入退室は自由です)
- 参加費 無料
- 内容 介護予防体操・脳トレ(内容は変更になる場合があります。施設内にあるポスターかチラシをご確認ください。)
- 持ち物 筆記用具・飲み物(水分補給を適宜行ってください)



クリスマスの飾りを作成しました

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、中止となる場合があります。

地域福祉座談会 開催してみませんか

潟上市社会福祉協議会では、自治会の会合や学習会などに職員が出席して「福祉座談会」を開催しています。社協の事業や福祉の専門的な制度やサービスなどへの理解を深めていただくとともに、住民のみなさんと情報交換を行い、地域の生活課題を把握し、ともに支え合う福祉のまちづくりをめざしています。

年末年始を除いた日であれば、土・日・祝祭日の開催も可能です。日時や内容については、相談しながら決定させていただきます。



宮の前(昭和)座談会の様子

社協ホームページに、開催した座談会の資料を掲載しておりますので、ぜひご覧いただき、開催をご検討ください。

<http://www.katagami-shakyo.or.jp/thiikifukushi/index.html>

無料法律相談



潟上市社会福祉協議会では、金銭や家族関係などの心配ごとに関する無料法律相談を実施します。

- と き** 令和5年2月3日(金)
 - と ころ** 社協 天王センター
 - 対象者** 潟上市在住の方
 - 時 間** 13時30分～15時30分
(お一人30分程度)
 - 定 員** 4名(予約が必要です)
 - 担当者** 秋田弁護士会 所属弁護士
- お問い合わせは、各センターまで

心配ごと相談所

1～2月の開設日

日 に ち	場 所	受付時間
1月5日(木)	天王センター	10:00 ～ 15:00
2月2日(木)	TEL 878-6538	
1月12日(木)	昭和センター	10:00 ～ 15:00
2月9日(木)	TEL 877-5017	
1月26日(木)	飯田川センター TEL 877-2627	

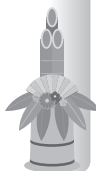
- どんな相談も受けます ●秘密は守ります ●無料です
- 電話でのご相談も受け付けています
- 間違い電話が増えています。ご注意ください

新年明けましておめでとうござい
ます。本年も潟上市社会福祉協議会
と福祉活動へのご理解、ご協力を賜
りますよう、どうぞよろしくお願
い申し上げます。

寒い日が続く、なかなか外出も億
劫に感じられることもあるかと思
います。ただ、閉じこもりの状態が長
く続いてしまうと、気持ちや体調も
落ち込みやすくなってしまう。社
協では、今回の記事で紹介した
しました、広域の居場所「ぶらっと」
や福祉座談会など、健康に暮らすた
めの催しを実施しています。お近く
で開催された際には、ぜひお気軽に
足を運んでいただけたらと思います。

(西村健也)

編集後記



皆様の善意は市民の福祉のため
大事に使わせていただきます。

【香典返し】
天王(出戸新町) 佐藤 範子様
飯田川(飯塚下) 富 樫 和子様
天王(大崎) 吉 田 浩典様
【一般寄付】
天王(三軒屋) 伊藤 義美様
(紙おむつ)

善意

ありがとう
ございます



(12月14日までの受付)